

平成 30 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名	ア ス ク ル 株 式 会 社
代 表 者 名	代表取締役社長 CEO 岩田彰一郎 (コード番号:2678 東証一部)
問 合 せ 先	
役 職 ・ 氏 名	執行役員 CFO 玉井 継尋 TEL 03-4330-5130

その他の関係会社の決算に関するお知らせ

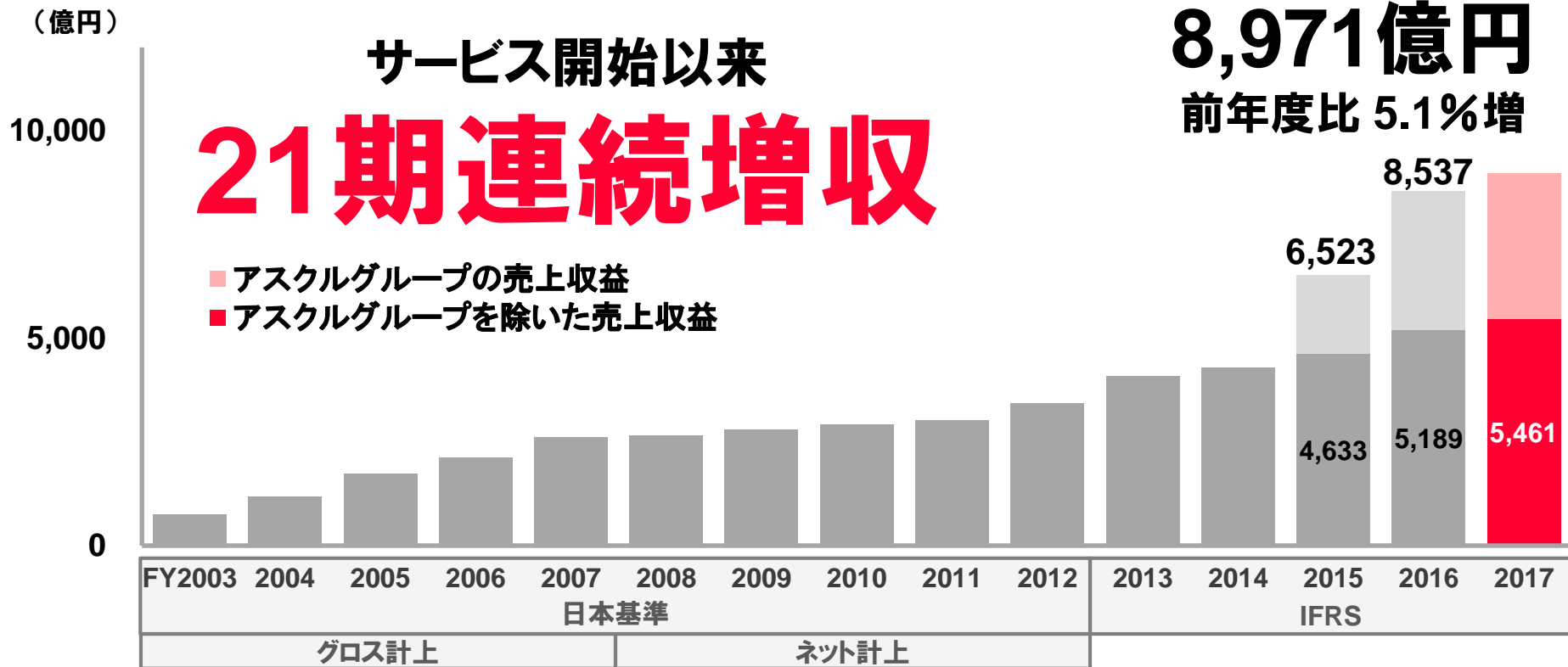
本日、当社のその他の関係会社であるヤフー株式会社（本店所在地：東京都千代田区紀尾井町1-3、代表者の名前：代表取締役社長 宮坂 学）より 2017 年度通期および第4四半期 決算説明会 プレゼンテーション資料が発表されましたが、その資料にヤフー株式会社の通期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）および第4四半期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）における当社グループの売上高、営業利益について記載がありましたので、該当ページに関し別添のとおりお知らせいたします。

別添 ヤフー株式会社 2017 年度通期および第4四半期 決算説明会 プレゼンテーション資料（抜粋）

以 上

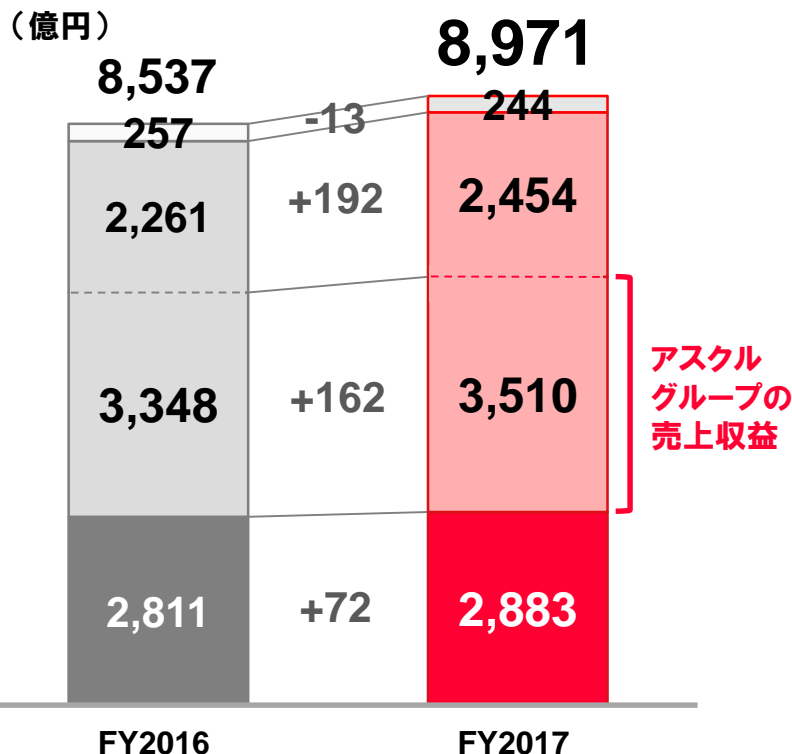
（注）平成 29 年 5 月 20 日時点でのヤフー株式会社は当社発行済株式総数の 41.67%を所有しております。

通期 売上収益



注: 2008年度から2012年度まで、売上原価および販管費の一部の科目を差し引いた売上収益のネット表示を行っています。
アスクルグループには、アスクル(株)に加え、(株)アルファバーチェス、(株)チャームなどが含まれます。
アスクルグループの売上収益は、弊社決算期間で集計しており、かつアスクルグループ内の連結消去を考慮したものです。

通期 売上収益構成



メディア事業

前年度比 2.6%増
検索連動型広告売上収益の増加

コマース事業

前年度比 6.3%増
アスクルグループを除く前年度比 8.5%増
ショッピング広告売上収益の増加

その他

前年度比 5.4%減

注1: 調整額を表示していません。

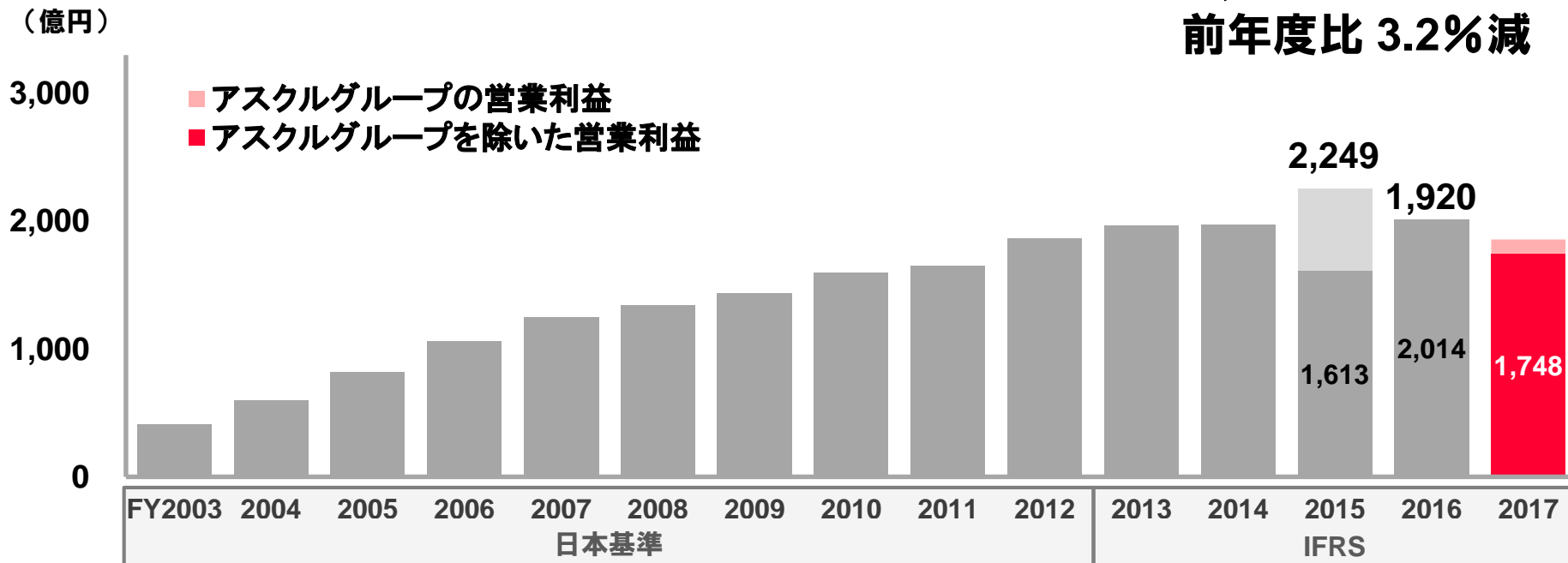
注2: 過去の業績および比較は現在のセグメントに合わせて遡及修正しています。

注3: アスクルグループには、アスクル(株)に加え、(株)アルファバーチェス、(株)チャームなどが含まれます。

通期 営業利益

積極的な販売促進活動等により減益での着地

1,858億円
前年度比 3.2%減



注: 企業結合日時点に認識された識別無形資産の償却費を含んでいます。

アスクルグループには、アスクル(株)に加え、(株)アルファパーチェス、(株)チャームなどが含まれます。

2015年度にはアスクル(株)の企業結合に伴う再測定益596億円、2016年度にはアスクル(株)の物流センター火災による損害額130億円、

2017年度にはアスクル(株)の物流センター火災による保険金の受取額等66億円、アスクル(株)の有形固定資産売却益35億円が含まれます。

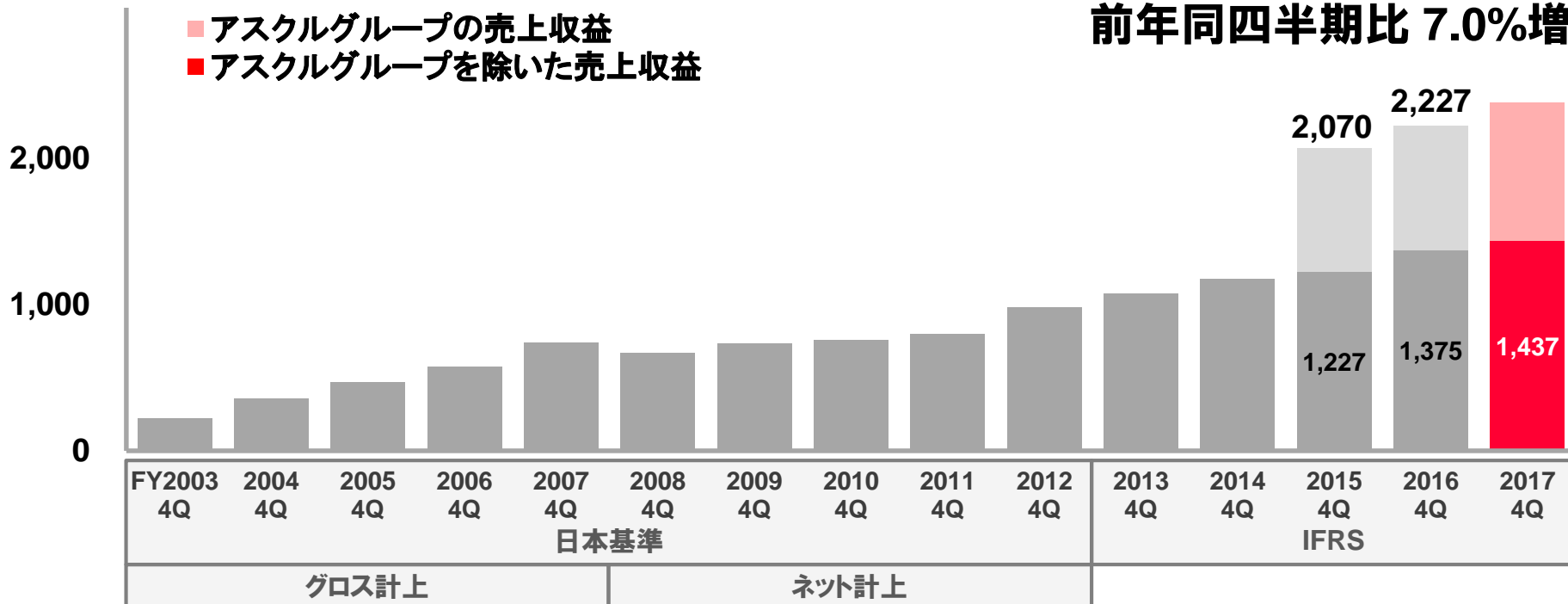
四半期 売上収益

(億円)

2,383億円

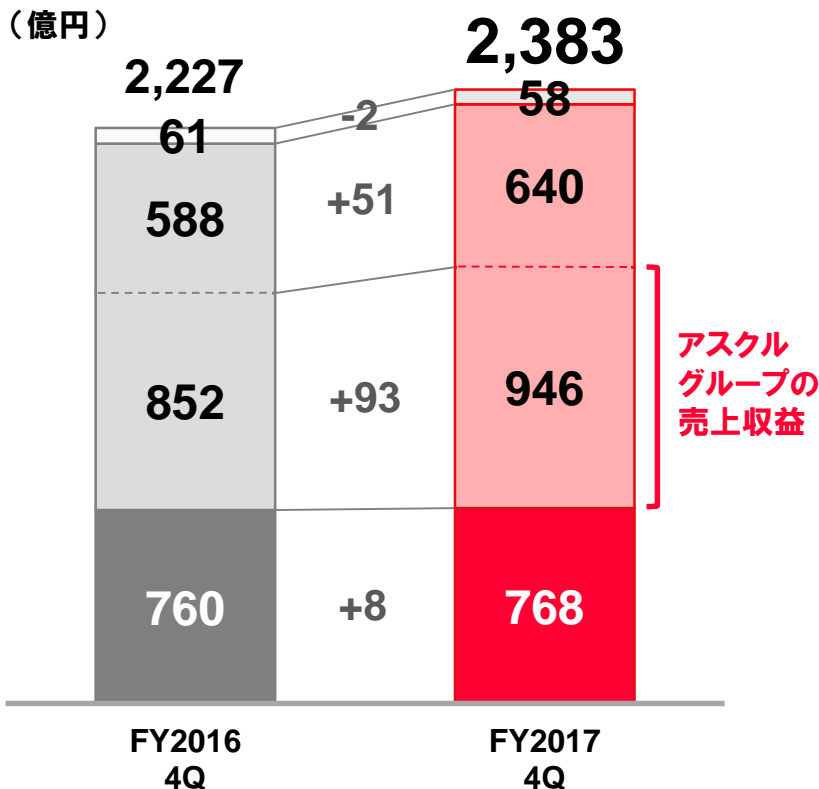
前年同四半期比 7.0%増

- アスクルグループの売上収益
- アスクルグループを除いた売上収益



注: 2008年度から2012年度まで、売上原価および販管費の一部の科目を差し引いた売上収益のネット表示を行っています。
アスクルグループには、アスクル(株)に加え、(株)アルファパーチェス、(株)チャームなどが含まれます。
アスクルグループの売上収益は、弊社決算期間で集計しており、かつアスクルグループ内の連結消去を考慮したものです。

四半期 売上収益構成



メディア事業

前年同四半期比 1.1%増

検索連動型広告売上収益の増加

コマース事業

前年同四半期比 10.1%増

アスクルグループを除く前年同四半期比 8.8%増

ショッピング広告売上収益の増加
(株)ジャパンネット銀行の連結による増加

その他

前年同四半期比 4.7%減

注1: 調整額を表示していません。

注2: 過去の業績および比較は現在のセグメントに合わせて遡及修正しています。

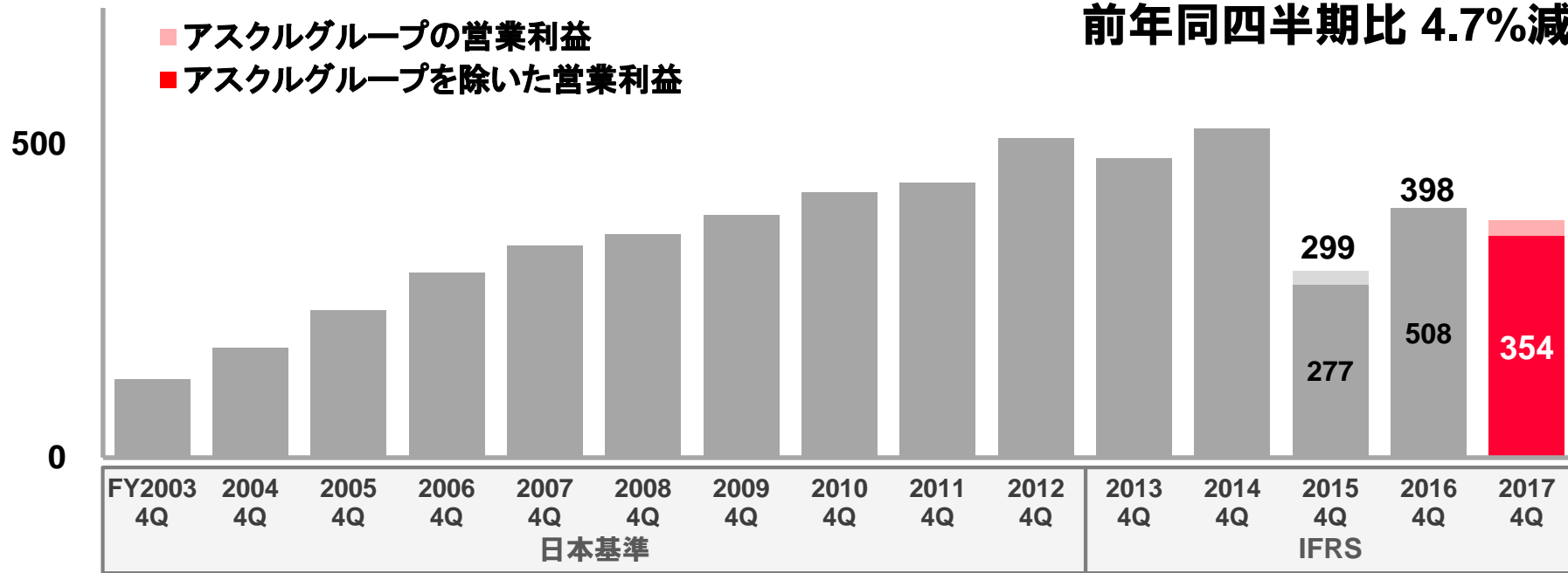
注3: アスクルグループには、アスクル(株)に加え、(株)アルファバーチェス、(株)チャームなどが含まれます。

四半期 営業利益

(億円)

380億円

前年同四半期比 4.7%減



注: 企業結合日時点に認識された識別無形資産の償却費を含んでいます。

アスクルグループには、アスクル(株)に加え、(株)アルファバーチェス、(株)チャームなどが含まれます。

2016年度第4四半期のアスクルグループの営業利益には、アスクル(株)の物流センター火災による損害額130億円を含んでいます。

2017年度第4四半期のアスクルグループの営業利益には、アスクル(株)の物流センター火災に伴う債務免除益17億円を含んでいます。